



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月29日

上場会社名 株式会社 ドリコム 上場取引所 東
コード番号 3793 URL <https://drecom.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）内藤 裕紀
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）後藤 英紀 TEL 050-3101-9977
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	8,238	105.0	△574	—	△616	—	△2,362	—
2025年3月期中間期	4,018	△21.1	△315	—	△354	—	△1,022	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △2,362百万円（－％） 2025年3月期中間期 △1,010百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△82.08	—
2025年3月期中間期	△35.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	9,991	2,431	23.5	81.39
2025年3月期	13,506	4,719	34.6	162.48

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 2,346百万円 2025年3月期 4,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2026年3月期末配当予想は未定としております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	38.3	500	346.4	400	650.4	△1,300	—	△45.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 - 社 (社名) -、除外 - 社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	29,340,212株	2025年3月期	29,340,212株
2026年3月期中間期	516,395株	2025年3月期	599,995株
2026年3月期中間期	28,782,245株	2025年3月期中間期	28,645,174株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

(注) 株式会社日本カストディ銀行(以下、「ESOP信託口」という。)が所有する当社株式564,000株(議決権の数5,640個)につきましては、上記期末自己株式数に含まれております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2025年10月29日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結貸借対照表に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「with entertainment」をミッションとして掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IP×テクノロジーを軸に、エンターテインメント・コンテンツをグローバルに提供する企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運用が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運用を行っております。また、コンテンツ事業においては、IPの保有・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当中間連結会計期間における業績は、売上高8,238,640千円(前年同期比105.0%増)、営業損失574,839千円(前年同期は営業損失315,173千円)、経常損失616,865千円(前年同期は経常損失354,286千円)となりました。また、前期末にリリースしたモバイルゲームタイトルについて、当第1四半期において将来収益の再評価を行い減損処理を行ったことで特別損失1,563,462千円を計上したため、親会社株主に帰属する中間純損失は2,362,395千円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1,022,028千円)となりました。

当中間連結会計期間における各セグメントの業績は以下の通りです。

ゲーム事業

ゲーム事業においては、運用中のモバイルゲームタイトル本数は11本となっており、昨年リリースした自社配信タイトル『Wizardry Variants Daphne』を中心に複数のタイトルから収益を獲得しております。

一方で、前期末にリリースしたモバイルゲームタイトルにおいて、売上高が想定を下回る推移となったことから、将来収益の再評価を行い、投資額の回収可能性を算定した結果、当第1四半期において、当該ゲームアプリに関連する資産を減損処理しております。

売上高につきましては、一部の運用タイトルが前期を下回る推移となりましたが、前年度第3四半期にリリースした『Wizardry Variants Daphne』の貢献により前年同期比で増加いたしました。

利益につきましては、上記の増収要因のとおり新規タイトルによる貢献がありましたが、自社配信タイトルの売上増加に伴う変動費(支払手数料等)の増加、及び新規タイトルのリリースに伴う固定費(ソフトウェア償却費・広告宣伝費等)の増加によりセグメント損失を計上いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は7,937,333千円(前年同期比109.1%増)、セグメント損失は114,888千円(前年同期はセグメント利益256,878千円)となりました。

主力事業である当セグメントにおいては、引き続き運用中タイトルの安定的な収益の維持・最大化に努めるほか、新規タイトルのパイプラインの検討を進めてまいります。また、PC・コンソール向け新規タイトルの開発による事業ノウハウの獲得、自社IPの保有を目指してまいります。

コンテンツ事業

コンテンツ事業においては、IPの保有・育成、収益化を目的として出版事業・アニメ事業・MD(マーチャンダイジング)事業に取り組む中、ライトノベルレーベル「DREノベルス」とコミックレーベル「DREコミックス」から毎月刊行を実施しております。また、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新たなサービス開発や、SNSを活用したファンマーケティング支援サービス等を提供しております。

売上高につきましては、2023年秋から「DREコミックス」の刊行を開始しており、電子版コミックスを中心に収益が増大、シリーズ累計40万部を超える人気作品を複数輩出できていること等により、前年同期比で増加いたしました。

利益につきましては、出版・アニメ・MDや生成AIの活用などの新規事業領域への投資を行っており費用先行が継続しておりますが、上記の増収要因により、損失額が前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は324,028千円(前年同期比44.3%増)、セグメント損失は459,950千円(前年同期はセグメント損失572,051千円)となりました。

当セグメントにおいては、出版事業において作品数積み上げによる販売数増加、損失額の縮小に努めるほか、中期的に目指す姿の実現に向け今後も投資を実施してまいります。

今後につきましては、ゲーム事業において、より強固な事業基盤を作るべく、運用中タイトルへの追加投資や体制強化等を通じて長期安定的な収益の確保・最大化に努めるほか、新規タイトルのパイプラインの検討を進めてまいります。また、ゲーム事業においてもIPを保有し育成することを目的として、PC・コンソール向けのオリジナルタイトルの開発を実施してまいります。

コンテンツ事業においては、IPを保有し育成・収益化することを目的として開始した事業を一定規模に成長させることを目指しております。また、新たな体験・市場を生み出す先進的なテクノロジーの活用を積極的に進めてまいります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金や売掛金が減少したことなどから、9,991,079千円となりました（前連結会計年度末比3,515,157千円減少）。

（負債）

当中間連結会計期間末の総負債は、主に借入金が減少したことにより7,559,256千円となりました（前連結会計年度末比1,227,842千円減少）。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産は、主に親会社株主に帰属する中間純損失2,362,395千円を計上したことにより、2,431,822千円となりました（前連結会計年度末比2,287,315千円減少）。

この結果、自己資本比率は23.5%（前連結会計年度末は34.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期につきましては、新規運用タイトルを軌道に乗せ、次なる成長への投資を継続することを目指しており、2025年3月期下期にリリースしたタイトルが通期寄与することによる増収を見込んでおりますが、第1四半期決算において、第1四半期連結期間の業績及び今後の見通しを勘案し、2025年5月12日に発表した2026年3月期の連結業績予想（通期）の数値を修正いたしました。

詳細につきましては、2025年7月29日公表の「特別損失の計上、通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

上記を踏まえて、2026年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高17,500,000千円（前期比38.3%増）、営業利益500,000千円（同346.4%増）、経常利益400,000千円（同650.4%増）、親会社株主に帰属する当期純損失1,300,000千円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1,035,569千円）を見込んでおります。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,928,774	3,572,376
売掛金	3,006,348	2,066,969
商品	12,834	9,861
仕掛品	78,672	117,745
前払費用	704,277	476,354
その他	111,310	378,391
流動資産合計	7,842,218	6,621,699
固定資産		
有形固定資産		
建物	191,229	191,666
減価償却累計額	△69,933	△91,221
建物(純額)	121,295	100,444
工具、器具及び備品	92,033	162,897
減価償却累計額	△74,305	△88,508
工具、器具及び備品(純額)	17,728	74,389
リース資産	7,232	7,232
減価償却累計額	△5,307	△5,857
リース資産(純額)	1,925	1,375
有形固定資産合計	140,948	176,209
無形固定資産		
ソフトウェア	3,683,370	1,245,732
ソフトウェア仮勘定	604,944	690,403
無形固定資産合計	4,288,315	1,936,136
投資その他の資産		
投資有価証券	20,006	20,006
繰延税金資産	883,155	759,486
その他	331,593	477,541
投資その他の資産合計	1,234,755	1,257,034
固定資産合計	5,664,018	3,369,379
資産合計	13,506,236	9,991,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	417,877	387,470
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,738,600	1,870,000
リース債務	1,281	1,281
未払金	1,780,723	1,763,815
未払法人税等	120,835	72,426
賞与引当金	98,208	114,695
その他	1,049,950	908,452
流動負債合計	5,307,477	5,218,143
固定負債		
長期借入金	2,888,700	2,009,000
リース債務	961	320
資産除去債務	100,000	100,000
その他	489,960	231,792
固定負債合計	3,479,621	2,341,113
負債合計	8,787,099	7,559,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,880,309	1,880,309
資本剰余金	2,137,862	2,140,068
利益剰余金	890,527	△1,471,867
自己株式	△252,033	△214,692
株主資本合計	4,656,665	2,333,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,940	11,940
為替換算調整勘定	1,004	300
その他の包括利益累計額合計	12,945	12,241
新株予約権	47,010	84,215
非支配株主持分	2,516	1,548
純資産合計	4,719,137	2,431,822
負債純資産合計	13,506,236	9,991,079

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,018,072	8,238,640
売上原価	3,059,255	6,033,054
売上総利益	958,816	2,205,585
販売費及び一般管理費	1,273,990	2,780,425
営業損失(△)	△315,173	△574,839
営業外収益		
受取利息	660	4,362
出資金運用益	-	212
還付加算金	1,760	-
その他	531	666
営業外収益合計	2,952	5,241
営業外費用		
支払利息	38,322	39,974
支払手数料	1,985	2,058
その他	1,756	5,233
営業外費用合計	42,064	47,267
経常損失(△)	△354,286	△616,865
特別損失		
減損損失	601,886	1,563,462
特別損失合計	601,886	1,563,462
税金等調整前中間純損失(△)	△956,172	△2,180,327
法人税、住民税及び事業税	65,275	57,472
法人税等調整額	△511	123,668
法人税等合計	64,764	181,141
中間純損失(△)	△1,020,937	△2,361,469
非支配株主に帰属する中間純利益	1,090	925
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1,022,028	△2,362,395

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△1,020,937	△2,361,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,073	-
為替換算調整勘定	218	△704
その他の包括利益合計	10,291	△704
中間包括利益	△1,010,645	△2,362,173
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,011,736	△2,363,099
非支配株主に係る中間包括利益	1,090	925

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△956,172	△2,180,327
減価償却費	143,738	678,211
株式報酬費用	23,833	57,730
減損損失	601,886	1,563,462
受取利息及び受取配当金	△660	△4,362
支払利息	38,322	39,974
売上債権の増減額 (△は増加)	231,006	939,379
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△28,975	△36,028
未収入金の増減額 (△は増加)	△7,031	△206,131
未収消費税等の増減額 (△は増加)	178,082	—
前払費用の増減額 (△は増加)	3,652	214,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,393	△30,407
未払金の増減額 (△は減少)	△54,954	△67,512
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,605	△67,287
前受金の増減額 (△は減少)	△44,736	△3,191
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,234	16,487
その他	△24,105	△25,323
小計	80,653	889,210
利息及び配当金の受取額	1,055	4,575
利息の支払額	△39,358	△39,845
法人税等の支払額	△61,147	△99,698
法人税等の還付額	269,510	434
営業活動によるキャッシュ・フロー	250,712	754,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,028	△6,252
無形固定資産の取得による支出	△987,792	△319,538
開発投資受入による収入	380,000	89,999
その他	—	△122,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△608,820	△358,335
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	311,000
長期借入金の返済による支出	△874,550	△1,059,300
配当金の支払額	△119	△14
その他	1,066	△3,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△873,603	△752,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	218	△704
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,231,493	△356,397
現金及び現金同等物の期首残高	5,932,886	3,928,774
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,701,393	3,572,377

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座貸越契約を締結しております。当該契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
当座貸越極度額	100,000千円	100,000千円
借入実行残高	100,000	100,000
差引額	—	—

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
給料及び手当	290,919千円	376,325千円
広告宣伝費	289,023	1,494,660
研究開発費	110,980	56,619
賞与引当金繰入額	27,565	52,113

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	4,705,633千円	3,572,376千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△4,240	—
その他流動資産	0	0
現金及び現金同等物	4,701,393	3,572,377

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額
	ゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	3,796,465	221,607	4,018,072	-	4,018,072
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	166	2,900	3,066	△3,066	-
計	3,796,631	224,507	4,021,138	△3,066	4,018,072
セグメント利益又は損失(△)	256,878	△572,051	△315,173	-	△315,173

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「ゲーム」セグメントにおいて減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間において601,886千円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額
	ゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	7,930,675	307,964	8,238,640	-	8,238,640
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,657	16,064	22,722	△22,722	-
計	7,937,333	324,028	8,261,362	△22,722	8,238,640
セグメント利益又は損失(△)	△114,888	△459,950	△574,839	-	△574,839

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「ゲーム」セグメントにおいて減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間において1,563,462千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。